路面標示用塗料

JIS K 5665：2026

（JPMA/JSA）

令和 8 年 11 月 20 日　改正

日本産業標準調査会 審議

（日本規格協会 発行）

著作権法により無断での複製，転載等は禁止されております。

日本産業標準調査会標準第一部会 化学・環境技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
（委員会長）	高 津 章 子	国立研究開発法人産業技術総合研究所
（委員）	阿 部 明 美	一般社団法人日本ゴム工業会
	上 野 博 子	一般財団法人化学物質評価研究機構
	上 野 祐 子	中央大学
	大野木 美 紀	一般財団法人日本消費者協会
	加 茂 徹	早稲田大学
	栢 英 則	日本プラスチック工業連盟
	坂ノ上 宗 広	石油連盟
	館 山 陽 介	一般社団法人日本塗料工業会
	永 田 淳	一般社団法人日本分析機器工業会
	花 村 美 保	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会
	林 英 男	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター
	福 井 祥 文	一般社団法人日本化学工業協会
	保 倉 明 子	東京電機大学
	鑓 恵 介	公益社団法人自動車技術会

主 務 大 臣：経済産業大臣　　制定：昭和 46.10.1　　改正：令和 8.11.20
官 報 掲 載 日：令和 8.11.20
原 案 作 成 者：一般社団法人日本塗料工業会
（〒150-0013　東京都渋谷区恵比寿 3-12-8　東京塗料会館　TEL 03-3443-2011）
一般財団法人日本規格協会
（〒108-0073　東京都港区三田 3-11-28　三田 Avanti　TEL 050-1742-6017）
審 議 部 会：日本産業標準調査会　標準第一部会（部会長　田辺　新一）
審議専門委員会：化学・環境技術専門委員会（委員会長　高津　章子）

この規格についての意見又は質問は，上記原案作成者又は経済産業省イノベーション・環境局 国際標準課（〒100-8901　東京都千代田区霞が関 1-3-1）にご連絡ください。

なお，日本産業規格は，産業標準化法の規定によって，少なくとも 5 年を経過する日までに日本産業標準調査会の審議に付され，速やかに，確認，改正又は廃止されます。

著作権法により無断での複製，転載等は禁止されております。

目　次

ページ
1　適用範囲 1
2　引用規格 1
3　用語及び定義 2
4　種類 3
5　品質 3
6　材料 5
7　見本品 5
8　試験方法 5
8.1　一般 5
8.2　サンプリング 5
8.3　試験用試料の検分及び調製 6
8.4　試験の一般条件 6
8.5　容器の中の状態 8
8.6　密度 8
8.7　粘度 9
8.8　加熱安定性 9
8.9　軟化点（環球法） 9
8.10　塗膜の外観 10
8.11　低温造膜性 11
8.12　低温安定性 11
8.13　タイヤ付着性 11
8.14　隠蔽率 13
8.15　拡散反射率 13
8.16　にじみ 13
8.17　黄色度 14
8.18　耐摩耗性 14
8.19　圧縮強さ 15
8.20　耐水性 16
8.21　耐アルカリ性 16
8.22　加熱残分 17
8.23　ガラスビーズ付着性 17
8.24　ガラスビーズ固着率 18
8.25　ガラスビーズの含有量 18
8.26　屋外暴露耐候性 19
8.27　塗膜中の鉛の定量 19

著作権法により無断での複製，転載等は禁止されております。

ページ

8.28　塗膜中のクロムの定量 …… 19
9　検査 …… 19
9.1　形式検査 …… 19
9.2　受渡検査 …… 20
10　表示 …… 20
附属書 A（規定）フィルムアプリケータ塗装 …… 21
附属書 B（規定）屋外暴露耐候性試験方法 …… 23
附属書 C（参考）路面標示用塗料 1 種及び 2 種の試験手順 …… 25
附属書 D（参考）路面標示用塗料 3 種の試験手順 …… 26
解　説 …… 27

著作権法により無断での複製，転載等は禁止されております。

まえがき

この規格は，産業標準化法第 16 条において準用する同法第 12 条第 1 項の規定に基づき，一般社団法人日本塗料工業会（JPMA）及び一般財団法人日本規格協会（JSA）から，産業標準原案を添えて日本産業規格を改正すべきとの申出があり，日本産業標準調査会の審議を経て，経済産業大臣が改正した日本産業規格である。これによって，**JIS K 5665**:2018 は改正され，この規格に置き換えられた。

なお，令和 9 年 5 月 19 日までの間は，産業標準化法第 30 条第 1 項等の関係条項の規定に基づく JIS マーク表示認証において，**JIS K 5665**:2018 を適用してもよい。

この規格は，著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が，特許権，出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本産業標準調査会は，このような特許権，出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について，責任はもたない。

著作権法により無断での複製，転載等は禁止されております。

白　　紙

著作権法により無断での複製，転載等は禁止されております。

日本産業規格　　JIS
K 5665：2026

路面標示用塗料

Traffic paint

1　適用範囲

この規格は，区画線，道路標示などに用いる塗料で，白及び黄色の路面標示用塗料について規定する。

2　引用規格

次に掲げる引用規格は，この規格に引用されることによって，その一部又は全部がこの規格の要求事項を構成している。これらの引用規格は，その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS A 1453　建築材料及び建築構成部分の摩耗試験方法（研磨紙法）
JIS A 6005　アスファルトルーフィングフェルト
JIS B 1501　転がり軸受－鋼球
JIS B 7410　石油類試験用ガラス製温度計
JIS B 7507　製品の幾何特性仕様（GPS）－寸法測定機－ノギス
JIS B 7721　引張試験機・圧縮試験機－力計測系の校正方法及び検証方法
JIS G 3141　冷間圧延鋼板及び鋼帯
JIS G 3303　ぶりき及びぶりき原板
JIS G 4303　ステンレス鋼棒
JIS G 4304　熱間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯
JIS G 4404　合金工具鋼鋼材
JIS H 3250　銅及び銅合金の棒
JIS H 4000　アルミニウム及びアルミニウム合金の板及び条
JIS K 2207　石油アスファルト
JIS K 5500　塗料用語
JIS K 5600-1-1　塗料一般試験方法－第 1 部：通則－第 1 節：試験一般（条件及び方法）
JIS K 5600-1-2　塗料一般試験方法－第 1 部：通則－第 2 節：サンプリング
JIS K 5600-1-3　塗料一般試験方法－第 1 部：通則－第 3 節：試験用試料の検分及び調製
JIS K 5600-1-4　塗料一般試験方法－第 1 部：通則－第 4 節：試験用標準試験板
JIS K 5600-1-5　塗料一般試験方法－第 1 部：通則－第 5 節：試験板の塗装（はけ塗り）
JIS K 5600-1-6　塗料一般試験方法－第 1 部：通則－第 6 節：養生並びに試験の温度及び湿度
JIS K 5600-1-7　塗料一般試験方法－第 1 部：通則－第 7 節：膜厚
JIS K 5600-1-8　塗料一般試験方法－第 1 部：通則－第 8 節：見本品

著作権法により無断での複製，転載等は禁止されております。